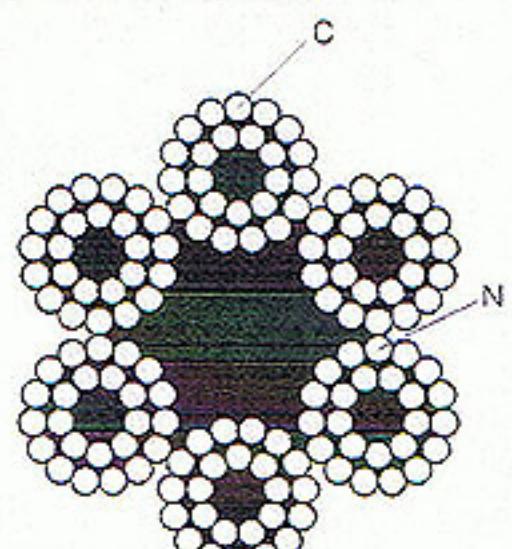
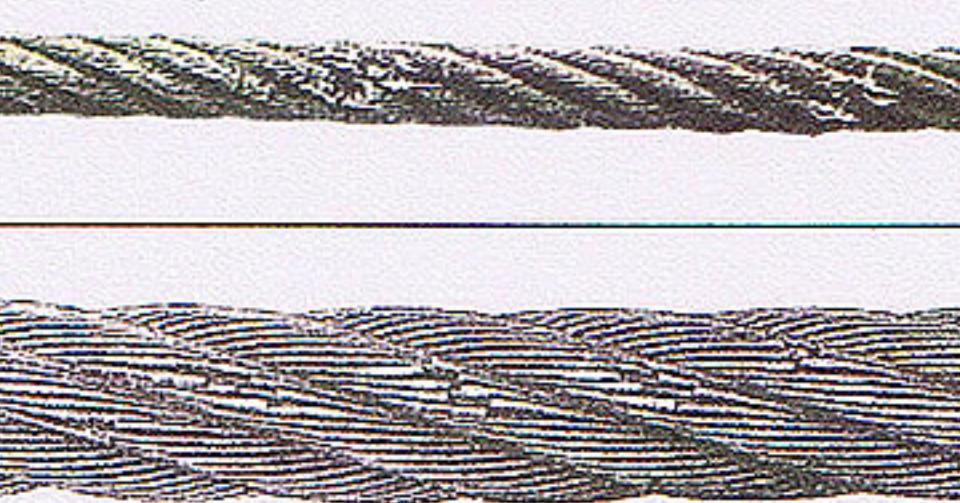
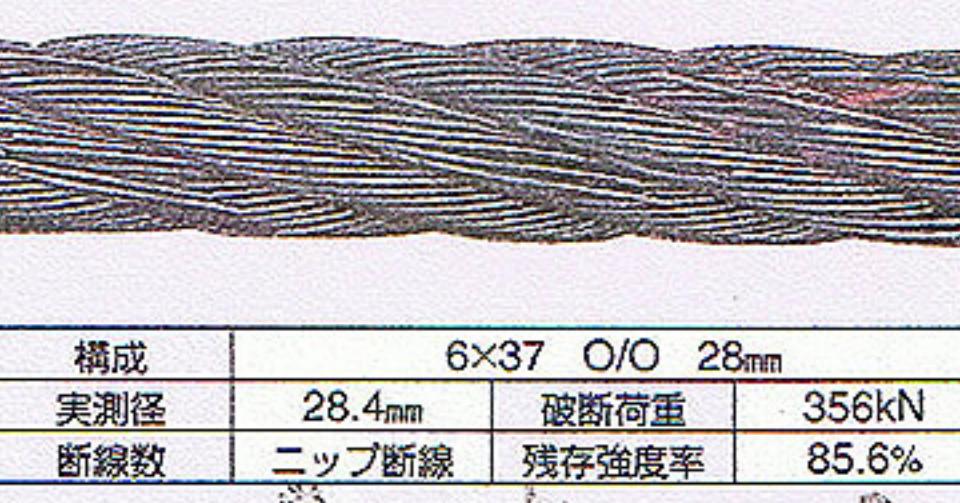
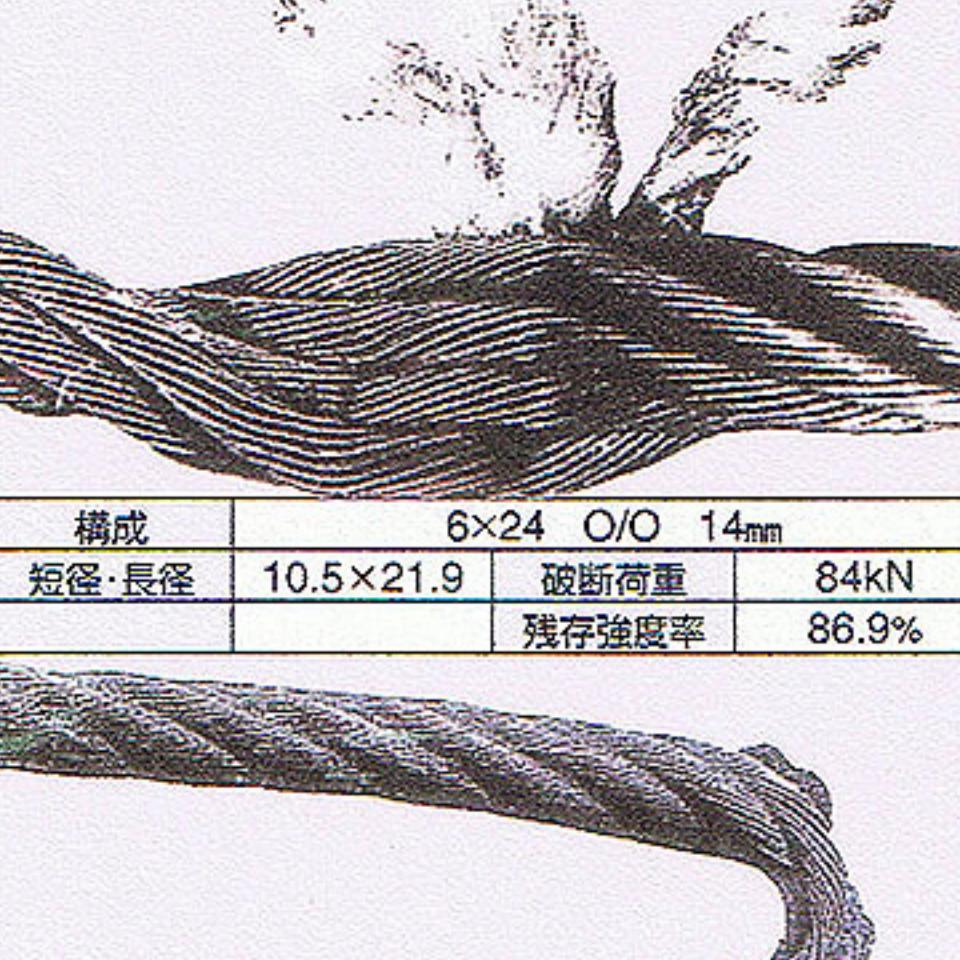
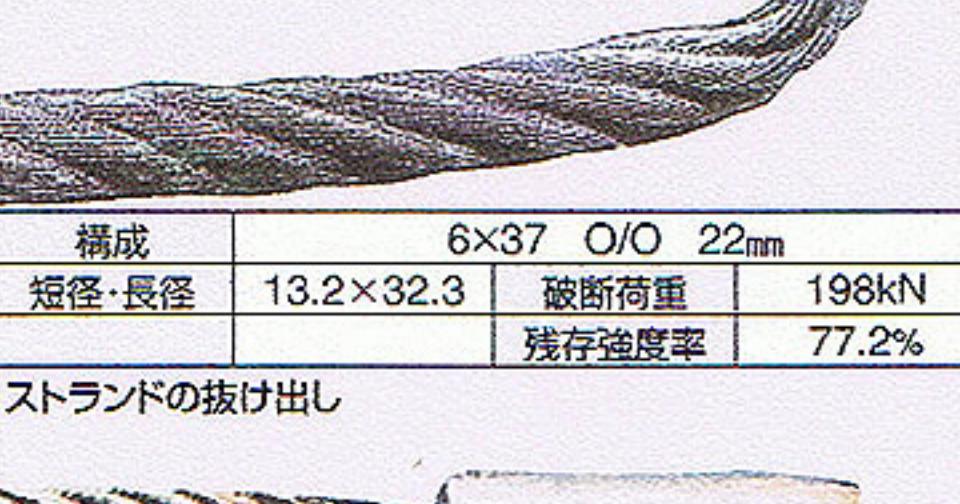


点検箇所	点検項目	点 檢 方 法	廃棄基準	廃棄の実例																								
全体	きず	全長、全周にわたりきずの有無を点検する。	有害な欠陥が認められるもの。	きず																								
	その他	心綱のはみ出し、曲がり、素線の飛び出し、テンパーカラー等の有無を点検する。	心綱のはみ出し、曲がり、テンパーカラーのあるもの。																									
	断線	全長、全周にわたり断線の有無を点検する。ある場合は、山切れ谷切れの状況を入念に調査し、断線本数を数える。	[クラウン断線(山切れ)の場合] ロープ径(d)の6倍(約1ピッチ)の範囲内の断線を数え、使用されているワイヤロープの構成を確認して、下表の断線数以上あるもの。																									
		 C:クラウン断線(ロープ外接円と接する部分[山断線]の断線) N:ニップ断線(ストランド相互が接する部分[谷断線]の断線)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ワイヤロープの構成</th> <th>可視断線数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>点検範囲(6d)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6×24</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>6×37</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>IWRC6×Fi (25)</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>IWRC6×Fi (29)</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>IWRC6×{IWRC6×S (19)}</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>7×{IWRC6×WS (36)}</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>	ワイヤロープの構成	可視断線数		点検範囲(6d)	6×24	9	6×37	10	IWRC6×Fi (25)	5	IWRC6×Fi (29)	6	IWRC6×{IWRC6×S (19)}	8	7×{IWRC6×WS (36)}	12	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>構成</th> <th>6×37 O/O 24mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実測径</td> <td>24.0mm</td> </tr> <tr> <td>断線数</td> <td>15/1ピッチ</td> </tr> <tr> <td>破断荷重</td> <td>260kN</td> </tr> <tr> <td>残存強度率</td> <td>85.1%</td> </tr> </tbody> </table>	構成	6×37 O/O 24mm	実測径	24.0mm	断線数	15/1ピッチ	破断荷重	260kN
ワイヤロープの構成	可視断線数																											
	点検範囲(6d)																											
6×24	9																											
6×37	10																											
IWRC6×Fi (25)	5																											
IWRC6×Fi (29)	6																											
IWRC6×{IWRC6×S (19)}	8																											
7×{IWRC6×WS (36)}	12																											
構成	6×37 O/O 24mm																											
実測径	24.0mm																											
断線数	15/1ピッチ																											
破断荷重	260kN																											
残存強度率	85.1%																											
形くずれ	アイ部分にストランドの緩み等の形くずれや偏平、ロープのすれ等がないかを点検する。	[ニップ断線(谷切れ)の場合] 1本でもあるもの。																										
			 <table border="1"> <thead> <tr> <th>構成</th> <th>6×37 O/O 28mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実測径</td> <td>28.4mm</td> </tr> <tr> <td>断線数</td> <td>ニップ断線</td> </tr> <tr> <td>破断荷重</td> <td>356kN</td> </tr> <tr> <td>残存強度率</td> <td>85.6%</td> </tr> </tbody> </table>	構成	6×37 O/O 28mm	実測径	28.4mm	断線数	ニップ断線	破断荷重	356kN	残存強度率	85.6%															
構成	6×37 O/O 28mm																											
実測径	28.4mm																											
断線数	ニップ断線																											
破断荷重	356kN																											
残存強度率	85.6%																											
加工部分 アイスプライス アイ圧縮止め	断線	ロープを曲げたりしてアイ部分やスリーブ付根部分の断線の有無を点検する。	加工していない部分の可視断線数に準じる。	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>構成</th> <th>6×24 O/O 14mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>短径・長径</td> <td>10.5×21.9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>破断荷重</td> <td>84kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td>残存強度率</td> <td>86.9%</td> </tr> </tbody> </table>	構成	6×24 O/O 14mm	短径・長径	10.5×21.9		破断荷重	84kN		残存強度率	86.9%														
構成	6×24 O/O 14mm																											
短径・長径	10.5×21.9																											
	破断荷重	84kN																										
	残存強度率	86.9%																										
		 <table border="1"> <thead> <tr> <th>構成</th> <th>6×37 O/O 22mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>短径・長径</td> <td>13.2×32.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>破断荷重</td> <td>198kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td>残存強度率</td> <td>77.2%</td> </tr> </tbody> </table>	構成	6×37 O/O 22mm	短径・長径	13.2×32.3		破断荷重	198kN		残存強度率	77.2%																
構成	6×37 O/O 22mm																											
短径・長径	13.2×32.3																											
	破断荷重	198kN																										
	残存強度率	77.2%																										
抜け出し	アイスプライス:ストランドの抜け出しの兆候がないか点検する。 アイ圧縮止め:片端に凹みが生じたり、抜け出しの有無を点検する。抜け出しの点検は目視、マーキング等による。	●差し終り部でストランドの抜け出しがあるもの。 ●片端に凹み、抜け出しあるものの。																										
																												
スリーブの変形	スリーブに変形、つぶれ、き裂および割れ等が発生していないか点検する。	スリーブの変形、つぶれ、き裂、割れ等があるもの。																										
スリーブの摩耗	スリーブの摩耗状況を調査する。	スリーブが摩耗して、元の径の95%以下になったもの。																										
その他	腐食、きず等がないか点検する。	著しい腐食、きずが認められるもの。																										
付属金具		変形、きず、き裂、摩耗および腐食等がないか、あればその程度を点検する。	●曲がり、ねじれ、ゆがみ、当たりきず、切り欠ききず、き裂が認められるもの。 ●摩耗量が元の寸法の10%を超えるもの。 ●全体に腐食、または局部的に著しい腐食があるもの。																									